

会 議 録

第 1 0 回定例会

開会 平成 2 2 年 8 月 2 3 日

教育委員会会議録

1 開 会 平成22年8月23日 午後1時30分

2 閉 会 平成22年8月23日 午後3時

3 出席委員

委員長	佐藤 盛仁
委員	西池 氏裕
委員	水口 艶子
委員	山田 喜三郎
委員	佐藤 紘子
委員(教育長)	福家 清司

4 出席者

副 教 育 長	小谷 敏弘
教 育 次 長	大平 俊一
教 育 次 長	吉田 顕太郎
教 育 次 長	高橋 博義
教育総務課政策調査幹	藤本 恭弘
コンプライアンス推進室長	町口 雅治
学 校 政 策 課 長	西浦 宏明
学 力 向 上 推 進 室 長	藤井 伊佐子
教 育 文 化 政 策 課 長	竹原 紀幸
教 育 総 務 課 長	犬伏 秀之
教 育 総 務 課 副 課 長	折野 好信

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録（第9回定例会）を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[議 事]

委員長 協議事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項2「コンプライアンスハンドブックケース集（以下「ケース集」と言う。）」の作成および「コンプライアンス推進標語（以下「推進標語」と言う。）」優秀作品選定について》

委員長 報告を求める。

コンプライアンス・情報化担当教育次長、コンプライアンス推進室長 ケース集の作成および推進標語選定の趣旨と経過等を報告する。

これについては、

山田委員から「ケース集の活用により、認識を深め、今まで以上にコンプライアンスを守るよう進めてほしい」旨の発言、

水口委員から「研修等の実施回数目標設定の有無、実施結果の把握方法」について質疑、

佐藤（紘）委員から「ケース集の配布先」について質疑、

委員長から「ケース集の県民への公表方法」について質疑、

委員長、佐藤（紘）委員から「推進標語優秀作品の活用方法」について質疑、

委員長 報告事項2を了承する旨を告げる。

《報告事項1 平成22年度とくしま教育の日（教育週間）実施事業について》

委員長 報告を求める。

教育総務課長 県教育委員会主催事業、関係団体主催事業等を報告する。

これについては、

佐藤（紘）委員から「県民参加型イベントの概要」について質疑、
西池委員から「とくしま教育の日を県民が考える日とするため、事業の中心となるセレモニーを検討してはどうか」旨の発言、
委員長から「事業の開催結果を公表することにより、質の向上につなげてほしい」旨の発言、
委員長から「各学校における開催事業の広報」について質疑があった後、

委員長 報告事項1を了承する旨を告げる。

《報告事項3 平成22年3月県内高等学校卒業生の進路状況について》

委員長 報告を求める。

学校政策課長、学力向上推進室長 進路状況等を報告する。

これについては、

委員長から「進路状況の推移から見る最近の傾向」について質疑があった後、

委員長 報告事項3を了承する旨を告げる。

《報告事項4 県指定史跡「鶴林寺の丁石」の国指定に伴う県指定解除について》

委員長 報告を求める。

教育文化政策課長 提案理由、経過等を報告する。

これについては、

教育長から「太龍寺の丁石の指定状況、今後の管理や活用に対する考え方」について質疑、

西池委員から「県指定から国指定となることに伴う変更点、世界遺産登録への影響」について質疑、

佐藤（紘）委員から「国史跡指定の範囲、遍路道の中で今回の区間が国指定となった理由」について質疑、

委員長から「遍路道を対象とした県指定の有無」について質疑、

水口委員から「国指定に伴う利用者への影響の有無」について質疑、

委員長 報告事項4を了承する旨を告げる。

[非公開]

《協議事項1 平成22年度9月補正予算案について》

(非公開につき、議事の内容については省略)

[閉会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉会 午後3時